

2017年 国際保線技術展示会（iaf）視察ツアー

みちのく軌道会の目的の一つである、軌道工事の業務革新の取組みとして、広く海外の保線技術に関する知見を広めるため、国際保線技術展示会視察ツアーを敢行しました。



ツアーは、10日間コース 4社 5名
6日間コース 9社 12名
2コース計17名が参加しました。

iafは4年に1度、5/30～6/1の3日間、ドイツミュンスターで開催され、今年で27回目を迎えました。出展は21カ国以上、200社以上で、会場エリアと屋外展示エリアには専門分野の実践的なオペレーションや最新機械が展示されております。

皆関心を持って、積極的に現地のメーカーと意見交換等を実施し、日本と海外の保線技術の違い等、業界の最新状況の知見を広げてきました。



マクラギ用締結装置の締結機械



リモコン式レール切断機